

止戈樞要

職掌

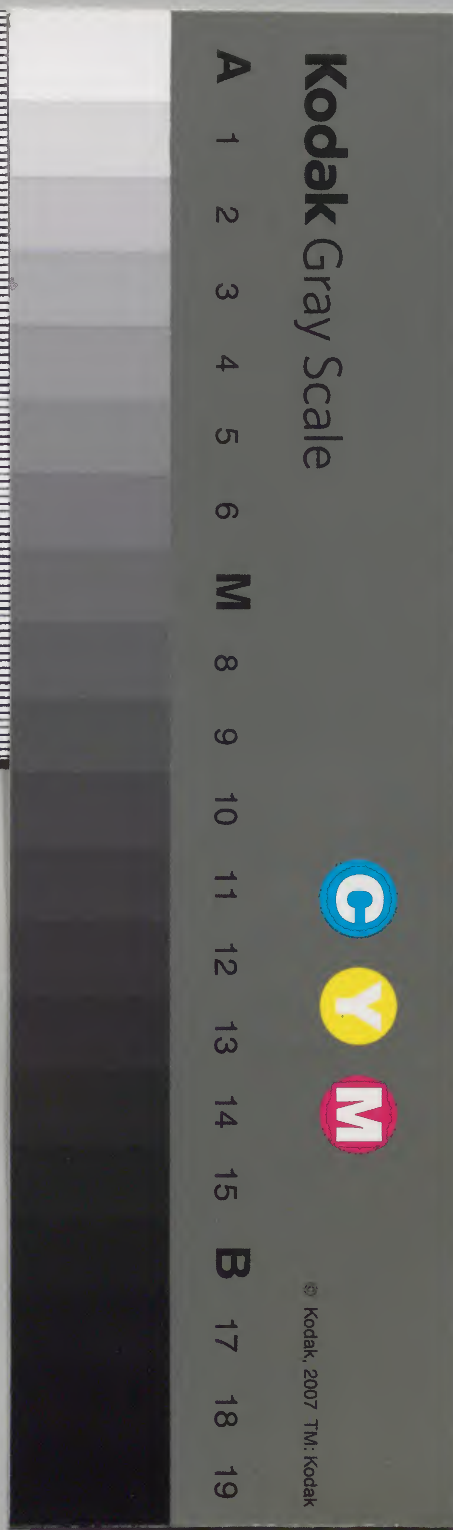
九之十一

農務省
圖書
和 第 二 九 六 六 號
共 一 四 九 冊

太政官文庫
和 書 門
一 〇 九 四 四
一 四 三 冊 架 函 冊

内閣文庫
和 書
一 〇 九 四 四
一 四 三 冊 架 函 冊

内閣文庫	
番號	和 10944
冊數	143 (5)
函號	154 28



綴じ部(喉部分)の文字など開きが不鮮明な箇所あり
糊などで貼り付けられている部分がめくれない箇所あり

止戈樞要卷九

師律要畧

從他行做子丹滯人增榮著

職掌六

一

傳曰

在

其

深

天子

以

仲

勤

為

將

軍

領

子

為

旅

是

手

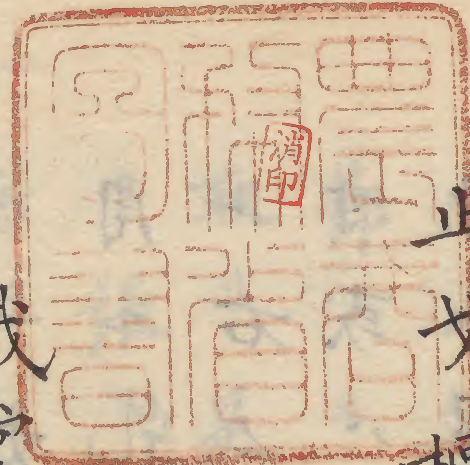
旋

止戈樞要

職掌九之十一



一旌 職掌六
 口傳曰 旌ト云ハ其源天子ノ日
 御幡ノ影ヲ寫シテ將軍官領屋
 号ニ賜ル所ノ旌是ヲ手長ノ旌
 云日ノ御幡手長ノハ夕ニ様氏
 錦綃ノ類ニ幅ニシテ長廿ノ上



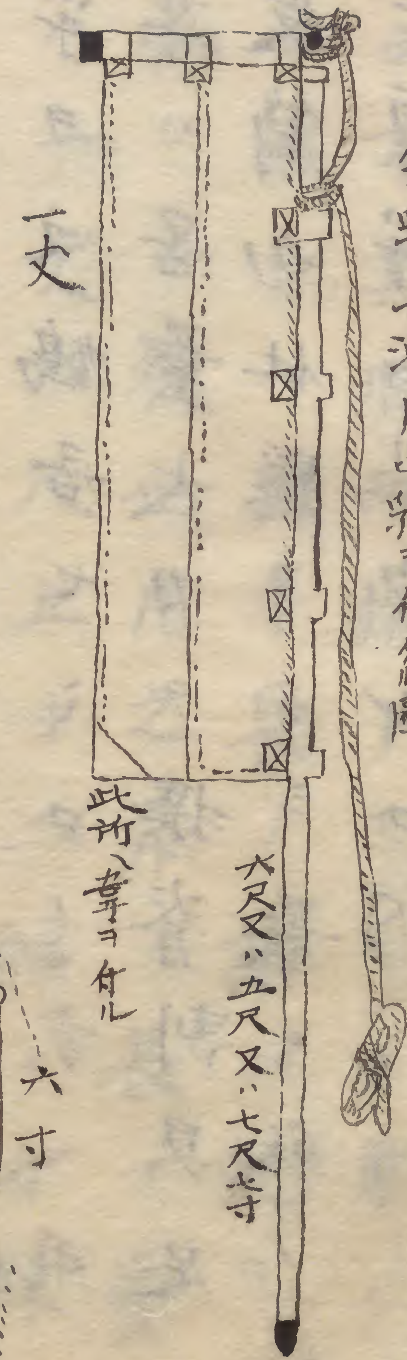
止戈 樞要卷九 師律要畧
 縱位行佐守丹滌人増業著

へ山形ノ物ヲ付夫ヨリ旗竿へ工
ハヒ付ル旗竿ハ三鳥ノ仕懸ト
云有其形兩旗トモ日月ノ播如
シ然レハ其手長ノ旗へ乳ヲ付横
物ニノ後世用之昇ノ長サ壹丈或
ハ一丈六尺五寸二幅ノ白練地ヲ
用ユ乳ハ二十八カ或ハ三十六寸
ル右ノ昇ニ出シト云有長七尺五
寸或ハ七尺七寸五分又ハ八尺一
寸一幅ノ絹へ模様ヲ染ヌキ是ヲ

用ユ竿ハ嶋山ノ老竹節目ヲ晒片
節十キヲ九月五日ノ夜根ヨリ苧
取リ是ヲ用ユ右竿ハ黒塗リ石突
ヲ張リ用ユ扱生シノ旌手ヲ鉄ノ
竿ヲ又鳩居セミ口ノ方へ用ユ昇
卒ハ器量大力ヲ撰脊割具足ニ大
受筒ノ仕懸ヲ十シ最モ麻ノ細引
ニテ竿ヨリウシ口朋へ拾リ川ケ
勢子杖ヲ内突碇ノ綱ヲ持ヌベシ
尚仕立ノ巨細ナルハ別卷ニシ

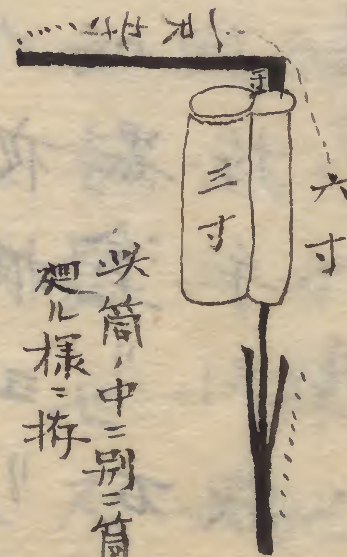
ル
ス

袋乳、上滑皮の乳ヲ付クル圖



手繩長廿二丈五尺又ハ廿六七尺位

一 昇真先ニ立並ル事古実ノ事



此筒、中ニ別ニ筒アリ
廻ル様ニ持

行軍備押ニハ人数ノ先ニ昇リ立
 其備ノ印ヲ分ル人皇代ヨリ是ヲ
 用ユル古実ナリ真先ニ立テ人数
 昇ニ随テ往來ヲナス
 一 昇ハ軍勢潤澤ヲ含ニシムル天然ト
 備ル事
 惣軍勢旗ノ手ノ付マノ故ニ惣人
 数ニ潤ハ生スル澤ハアマリ内ル
 ヲ死ノ大場ニ至ルトコノ人
 数昇ノ徳ヲ以生スル処ノ余澤ヲ

一 夫 旗 立 古 法 云 方 内 三 角 半
ヲ 離 ル 所 之
ノ 武 者 ハ 屏 ノ 勢 ノ 守 リ 死 生
欲 ノ 備 味 方 ノ 勢 ヒ 縮 マ リ 味 方
ニ シ テ 心 ヲ 用 エ 勢 ヒ ヲ ナ ス 時 ハ
シ ケ ウ ノ 旌 色 ト 云 此 処 ヲ 屏 色 別
エ ス ル ド 指 掛 旗 色 ヲ 競 ス 下 ヲ
後 口 ヲ 急 度 押 ハ 味 方 ノ 武 者 ノ 中
ス 時 長 柄 卒 ル ノ 内 ハ 交 リ 武 者 ノ
サ イ 配 ヲ 振 出 シ 同 シ 太 鼓 三 打 出

一 旌 武 者 圍 脱 テ 後 口 シ ケ リ 懸 采
配 ノ 時 鷹 競 旗 色 別 而 秘 事 成 ル
事 款 合 ヲ 弓 鉄 炮 ヲ 以 練 誥 押 誥 鎗
ヲ 圍 イ ヌ ケ 長 柄 足 輕 ノ ウ ラ ニ シ
イ 付 士 大 將 前 切 ヲ シ テ カ ケ リ ノ
ノ 方 角 後 口 立 配 ル 処 ノ 二 ノ 備
三 ノ 備 旗 本 迄 先 備 ノ 屏 ヲ 目 印 三
ス ル カ 故 雜 兵 至 ル 迄 方 角 ヲ 知
リ 心 定 テ 騷 立 事 十 シ
旌 武 者 圍 脱 テ 後 口 シ ケ リ 懸 采

定旗幟入乱所動揺スル事アレハ
辟、ハ備ラ午分スル氏士卒猶予
ノ芝ヲ踏ル事ナキ者ナリ故ニ旗
奉行ヨ者ハ勇知ノ士ヲ不可不撰
也
一 播持一人ニ丈夫ヲ一人ハ付ハ
ニ是ハ敵ニ旗ヲ奪フニ午組十
リ所謂丈夫ニハ柵木一本ニ繩十
間ハ可持ナリ柵木一本ニ繩十
昔ハ柵木一本ニ若ニ彼之強ニ

テ急ニ蒐破ニト欲ニ繩五間ト
有
一 我之先手ノ勢ノ可敗軍相色有時
ニ即時ニ旗竿ヲ以テ虎口前ニ虎
落ヲ結テ敵ヲ防キ或ハ我之敗卒
ヲ驅留テ後軍ヲ以テ来ル敵ヲ可
追退タメノ也是ヲ旗奉行ノ肝要ノ可
虎口トスル事
一 先手ノ勢ノ合戦ニ思惟シテ芝ヲ
不踏定相色ヲラハ旌旗ヲ一同ニ

推出シテ先手ニ可近如此ノ則ニ
 ハ其鋒キ必ス強大ニ成者也其ノ
 所以旌旗ヲ近クスル則ハ先手ノ
 者ハ後攻ヲ受ルト威イラシク或
 ハ亦先手ノ勢ノ弱キニ依テ旗本
 ヲヨリ入代ラシムルト嘆リテ成ス故
 ニ先手敗軍シテ崩菟則ハ旌旗ヲ左
 右ハ颯ト閤テ手前キノ兩踵ハ進

一 出テ堅固ニ旗ヲ立レハ敗卒ハ必
 旗本ニ隊ノ再ヒ備ヲ立直ス者ニ
 是ヲ旗識ノ变化トスル事
 一 備ハ幾手有ト云凡一手ニ必
 ス銳勇ヲ撰ニテ旗本ヲ架ルト
 リ其所以ハ自然ノ敵ニ對シテ
 一 暨時ニ其旗本ノ者ヲ以テ踏留
 テ強ク可防内ナリ物而勝テ追乱
 ル・款・大・驕ニ心ス油断ノ氣
 有者也然ヲ旗本ノ銳兵五十人モ

一 凡 鈴 旗 之 號 曰 大 凱 拳 而 旗 本
相 國 旗 旗 之 號 曰 大 凱 拳 而 旗 本
可 退 事 旗 之 號 曰 大 凱 拳 而 旗 本
來 ル ト 抵 蒐 横 相 然 ル 大 將 陣 ヲ 隨 テ
手 ヲ 分 テ 横 相 然 ル 大 將 陣 ヲ 隨 テ
追 重 テ 討 ヲ 然 ル 大 將 陣 ヲ 隨 テ
同 立 留 ラ ハ 敵 モ 又 其 レ 隨 テ
落 降 シ テ カ リ 留 ラ レ テ 敗 卒 一

一 連 陣 鈴 旗 ト 云 ハ 壁 墨 十 ス 事 ヲ 示
其 謀 ヲ 觸 レ 知 ラ セ 子 氏 乍 其 心 ヲ
惣 軍 へ 示 ス 所 以 也 不 可 不 知 也
旗 也 所 謂 旗 地 形 ヲ 設 ル ト 云 凡
諸 手 へ 觸 知 子 氏 陣 取 事 ヲ 疑 也 然
ヲ 連 陣 鈴 旗 ヲ 先 ト シ テ 詔 士 軍 中
有 司 ハ 其 議 ヲ 計 リ 知 テ 乍 壁 墨 保
成 者 也 其 議 ヲ 計 リ 知 テ 乍 壁 墨 保
一 評 認 鈴 旗 ト 云 ハ 諸 手 主 人 有 司

也諸勢盡〃墨処ヲ討出ヨト示ス旗也
出勢鈴旗ト云ハ上下一縮ヲ堅テ
款ノ城ヲ可攻事ヲ示ス旗也
愆攻鈴旗ト云ハ諸午無残討出テ
疾ノ兵狼ヲ川カハト示ス旗也
テ急ニ墨処ヲ討出ル時ニ諸勢ニ
貪食鈴旗ト云ハ不意ノ行テ思立
シヤウスル事ヲ示ス旗也
ヲ秘カニ本陣ハ寄テ合戦之ハウ

早蒐乗込鈴旗ト云ハ款ニ因テ潜
ニ取出テ急ニ早蒐乗込ヲセヨト
示ス旗也
壤墨鈴旗ト云ハ陣ヲ取替或
ハ陣ヲ掃テ曳除クト示ス旗ト
リ所謂七ノ相四ノ旗ノ内ニ評定食
食物攻出勢早蒐攘墨此六ノ鈴旗
ハ本陣ノ辰巳ノ方ニ旗宿リ有テ
勝立ル者十リ如此併圖ノ旗ヲ定

伏ヲ二トシテ連卒ノ伏ヲ下トス
ケル也是ハ二ノ伏ヲ起シテ佯リ北
ケル也是ハ二ノ伏ヲ起シテ佯リ北
ケル也是ハ二ノ伏ヲ起シテ佯リ北
ケル也是ハ二ノ伏ヲ起シテ佯リ北
ケル也是ハ二ノ伏ヲ起シテ佯リ北
ケル也是ハ二ノ伏ヲ起シテ佯リ北
ケル也是ハ二ノ伏ヲ起シテ佯リ北
ケル也是ハ二ノ伏ヲ起シテ佯リ北
ケル也是ハ二ノ伏ヲ起シテ佯リ北
ケル也是ハ二ノ伏ヲ起シテ佯リ北

一 伏兵檢闕則ハ人曰將謀泄則ハ無利外
待伏兵一ノ役ヲ勤ムルヲ示旗也凡
内也以此古今人曰將謀泄則ハ無利外
内也以此古今人曰將謀泄則ハ無利外
内也以此古今人曰將謀泄則ハ無利外
内也以此古今人曰將謀泄則ハ無利外
内也以此古今人曰將謀泄則ハ無利外
内也以此古今人曰將謀泄則ハ無利外
内也以此古今人曰將謀泄則ハ無利外
内也以此古今人曰將謀泄則ハ無利外
内也以此古今人曰將謀泄則ハ無利外

ハ退或ハ不意ニ侵
カレテモ皆
気ニ志ニ非ス若志ヲ持テ
氣ヲ不
暴事ハ智ニ在也
不可不知也亦夜
陰ニシテハ忍ノ伏ヲ
一トシテ連
卒ノ伏ヲニトスル
十リ所謂忍ヲ
一ノ伏トスルトハ
敵来ヲ見テ忍
ノ者ハ急ニ火ヲ立テ
伏所ヲ出テ
而テイッワリ可北
如此則ニハ
敵利ニ衆テ必ス可追
來然ヲ二ノ
伏ハ忍ノ烽火ヲ目
睿トシテ敵勢

一防威一手ノ檢旗ト云ハ我之陣
一
リヨ計リ見テ疾赴合テ可討取者十
夜討ノ来ルトキニ無思惟出テ拒
クテ示ス旗十リ後攻一手ノ
驗旗ト云ハ防威一手ノ者ハ防キ
戦ヲ相色ニ依テ荒手ニ入代ル
ヲ示ス旗也煽治一手ノ檢旗ト云
ハ若シ彼之風ニ衆テ我之陣屋ハ
火ヲ蒐ルトキニ興一手ハ戦ニ

夜討ヲ成ヌ時ニシテハ加勢ヲ成
事ヲ示旗ナリ所謂七旗ノ相檢ヲ
以テ夜軍ヲヨクスルナリ若此組
分ニ非スニハ夜陰ニシテ敵未ハ
大ニ陣ヲ敗ラレハキ者ニ
一五旗ノ号ト云ハ大将陣ニ五ツノ
旗ノ相圖アリ所謂旗ノ立トコロノ
合戦ノ諸手ハテ知ラセテ示シ

モ取アラヌニシテモ立テ火ヲケ
ス下ヲ示ス旗ニ法算一午ノ檢旗
ト云陣營ニ火事アリハ惣軍ノ諸
道具ヲ取出ス下ヲ勤メテ焼セサ
ル事ヲ示ス旗ニ一口一午ノ檢旗ト
云ハ夜討未テ陣營ニ攻入時ニ此
一午ハ防クコトヲ止メ疾ク本
陣ハ隊テ大将ヲ守護シテ堅固ニ
スルコトヲ示ス旗ナリ兵力一午
ノ檢旗ト云ハ双ヒ陣ハ敵未テ

知_テスル_{ナリ}是_ハ大_ノ將_ノ秘_ニ計_{ナリ}
 リ_テ不_レ可_レ不_レ察_也凡_ク東_ノ方_ノ関_ニ口_ニ青_ニ
 キ_キ魔_ノ立_レ則_レ八_ノ朝_ノ菟_ノ有_レト_ノ可_レ知_南方_ノ青_ニ
 相_ノ有_レト_ノ可_レ知_西方_ノ白_キ魔_ノ立_レ則_レ八_ノ日_ノ中_ノ菟_ノ
 ハ_ハ暮_ノ相_ニ采_レ込_レ有_レト_ノ可_レ知_但ニ_ニ是_ハ
 申_酉ノ_時ヨ_リ夜_ノ攻_ニス_ルト_ノ是_ハ
 方_ニ黒_キ魔_ノ立_レ則_レ八_ノ其_ノ夜_ニ菟_ノ有_レ北_ニ
 ト_ノ可_レ知_中央_ニ黄_色ノ_魔ノ_立則_レ八_ノ立_レ則_レ八_ノ
 ハ_ハ軍_ノ十_シ魔_ヲ納_ムル_ト有_レト_ノ大_ニ

將_ノ休_レ息_有宿_直ノ_武士_ハ警_固ニ_シ
 テ_本陣_出入_ルモ_ノヲ_禰ニ_可責_者
 也

止戈樞要卷九終